

資料番号	5
------	---

令和8年9月17日
課名 土木建築局道路企画課
担当者 課長 西川
内線 3890

広島高速道路公社料金等調査会の開催結果について

1 要旨・目的

広島高速道路の料金の基本的な事項について学識経験者等で調査審議する広島高速道路公社料金等調査会（以下「調査会」という。）が開催され、料金体系の見直し案が審議されたことから、その結果を報告する。

2 現状・背景

広島高速道路については、平成25年度までに広島高速1号線、2号線、3号線、4号線の計25kmを供用しており、残る高速5号線4kmに加え、高速2号線の暫定2車線区間の4車線化等について整備を進めている。

こうした中、広島高速道路公社（以下「公社」という。）では、令和9年度上期の高速5号線本線供用を契機として、広島高速道路の利用促進が図られる料金に見直すこととしている。

3 概要

(1) 対象者

—

(2) 事業内容（実施内容）

ア 調査会（令和8年度第2回）の開催結果

日時 令和8年8月31日（月）15：00～16：00

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

委員等 別紙1のとおり

議題 （1）広島高速道路料金（案）について
（2）利用者等への意見聴取について

審議内容

公社から、第1回調査会の結果として、「広島高速道路がより有効活用され、これまで以上に都市圏の発展に貢献できるよう、既供用区間も含めて、利用度合いに応じた、より公平で利用しやすい料金に見直す」という方向で検討を進めることで意見がまとまったことの説明があった。

第1回調査会の意見を踏まえ、料金水準は全国の高速道路料金を参考とし、広島高速道路の利用台数や利用距離の増加が期待できる料金体系を検討した結果、次の料金の算定式による料金案（別紙2）が示された。

【料金の算定式（普通車）】

料金（円）＝（ 250 円 ＋ 29.52 円/km × 区間距離 km ） × 1.1			
〔利用 1 回当たりの固定額〕		〔1km あたりの単価〕	〔消費税率〕

※全ての区間で利用距離に応じた料金とするため、上限額・下限額及び特定料金は設けない。

【審議結果】

事務局案で利用者等へ意見聴取することとなった。

【主な意見】

- 利用重視の料金体系への転換により高速道路のネットワークが十分に活用されれば、物流の効率化や生産性の向上に繋がることから、事業者の理解が得られるのではないかと。
- （広島高速道路の）利用が 10%増えて、国道 2 号の渋滞緩和に資するのであれば、運送業者や輸送業者も含め、理解は得られやすい。
- 値上がり、値下がりがある中で理解を得るためには、理論上、現在の案が全体として最適であるという丁寧な説明・広報が必要である。
- 値上がり、値下がりする区間が出てくるものの、広島高速道路という 1 つのネットワークを公平に利用されることが、持続可能な高速道路という点で重要である。

(3) 予算（単県）

令和 8 年度 広島高速道路公社出資金・貸付金 2,575 百万円

(4) 今後の対応

広島高速道路料金（案）について、今後、一般の道路利用者へのアンケート調査や道路利用者団体等への意見聴取などを行い、年内を目途に調査会として意見書がとりまとめられる予定である。

その後、公社は、調査会の答申を踏まえ料金案を決定し、県市の道路管理者同意など、必要な手続きを行った上で、高速 5 号線供用までに料金認可を取得する。

引き続き、県としては、公社や広島市と連携し、利用を促進するとともに、質の高い道路サービスを提供されるよう取り組む。

広島高速道路公社料金等調査会委員等名簿

1 委員（五十音順）

（会長）伊藤 雅	広島工業大学	教授
下山 克彦	中国新聞社	常務取締役
橘 洋介	広島修道大学	教授
西村 千賀子	広島消費者協会	会長
西本 尚士	広島商工会議所	専務理事
山田 知子	比治山大学	教授
山本 晋司	中国経済連合会	専務理事

2 関係行政機関

大江 真弘	中国地方整備局	道路部長
藤田 士郎	広島県	土木建築局長
石飛 和博	広島市	道路交通局長

（敬称略）

【見直し後料金】

4